

ジュニアパデル日本代表の内海和心選手が市長を表敬訪問します  
～全国ジュニアパデル選手権U-14優勝、2022年度最優秀ジュニア選手賞受賞報告～

千葉市立生浜中学校1年生の内海和心選手が、全国ジュニア選手権でU-14優勝、2022年度最優秀ジュニア選手賞を受賞しました。

このたび、その報告のため市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 日時

令和5年3月14日（火）15:30

2 会場

市役所（新庁舎）高層棟4階 市長応接室

3 訪問者（3名）

明神 真孝（みょうじん まさたか）コーチ

内海 和心（うつみ なごみ）選手 市立生浜中学校 1年生

保護者 1名



内海 和心 選手

4 大会等

(1) 全国ジュニアパデル選手権（2022年5月3、4日千葉県で開催）

U-14 優勝

(2) JPA AWARDS 2022（表彰式）

最優秀ジュニア選手賞

5 これまでの主な実績

2020年 9月 JPTジャパンパデルツアー ベスト4

※最年少日本ランカー（10歳2ヶ月）

2021年 6月 全国ジュニアパデル選手権U-18 優勝

9月 JPTツアー千葉フューチャー 優勝

※JPT公式試合・最年少優勝（11歳1ヶ月）

《2021年 JPAジュニア日本代表選出》

12月 全日本パデル選手権 出場

※JPT全日本選手権・最年少出場（13歳4ヶ月）

《2022年 JPTジュニア日本代表選出》

<参考>

パデルとは、1970年代に誕生した、テニスとスカッシュの要素を持ったラケットスポーツです。本市では、中央区浜野町や稲毛区長沼原町にコートがあります。

内海選手は、小学校2年生からテニスを始め、2020年3月にパデルと出会い、小学校5年生からパデル選手として本活的に活動を開始されました。